



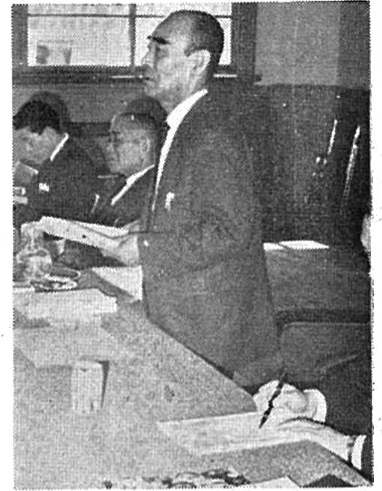
幕別・札内保育所で修了式

「ハイ」、大きな声で返事をした良い子たちは、元気のよい足どりで所長さんの前に進み、栄えある修了証書を受取りました。

これは、24日と25日に札内および幕別保育所で開かれた修了式の模様でした。

ことし、小学校入学のため保育所を修了した良い子は幕別22名、札内32名の計54名、所長さんから「小学校でも、しっかりと勉強してください」と、お話しがあり、また、良い子たちの行儀良い動作に、お父さん、お母さんは目を細めておりました。 <幕別保育所にて>

昭和四十二年年度の一般および特別会計を審議する定例第二回町議会が去る三月十三日から二十日までの間開かれました。十三日は町長および教育長の施政方針説明があり、十、



＜施政方針を説明する中島町長＞

農業および中小企業の振興へ

勤労者に希望ある生活を

昭和42年度施政方針

厳しい寒さも何時か遠のいた本日、昭和四十二年度本町の各会計予算を提案申しあげ、ご審議を戴きますにあたり、過去町行政の各般にわたり、あたたか

いご支援とご協力を賜りましたことにたいし衷心から感謝申し上げます。特に昭和四十一年度は、昭和三十九年度を上回る未曾有の冷害に見舞われ、農業はもとより各産業とも大きな痛手を受けましたが、新年度は、これが回復と解決への努力を真剣にいたさなければならぬと存じます。

さて、昨年の冷害から新年度の

四、十五日は休会、十六日に再開して二十日まで一般会計および特別会計その他議案を審議、この結果、昭和四十二年度の一般および特別会計の合計は五億四千六百三十二万円となりました。十三日におこなわれました。町長の施政方針説明の内容は次の通りです。

いし強力な働きかけをおこなうと共に、商工会を通じて、会員が融和と協力により、新しい経営をみいだす努力をお願いしたいと存ずる次第であります。

第三点は、一般勤労者の方々にたいする施策であります。昨年まで四十戸を建築いたしました緑町公営住宅団地に、本年度は二十戸を建設して完成させるとともに本年度から札内あかしや団地内に公営住宅特定団地を設定し、百二十戸の住宅を建設することが決定本年は第一次として十六戸を建築する計画であります。また、札内春日団地、あかしや団地をあわせ、すでに九十戸の分譲住宅を完成いたしましたしておりますが、本年は、この両団地に加え、緑町団地の分譲住宅建築、宅地分譲をおこない勤労者に希望ある生活を営んで戴きたいと考えております。

さて、昭和四十二年一般会計予算の基本方針といたしましては第一に歳入面において、昨年の冷害によります農業所得の減収が影響、町民税において七百万円の減収となり、歳出面においては、諸物価の値上りに加え、給食センターの設置、給与改訂の平年度化など、新規財政需要額の増加が相当額見込まれる実情から、確実な収入の見通しと経費の節約をもって収支の均衡を保つとともに、事業予算につきましては、住民審判の日をま近にしての予算編成であるところから、継続的事业または事業計画の申請などより、本予算への計上を選択し、補正可能なものは所要財源とともに留保する措置をとった次第であります。

町政をめぐる課題は山積しており、その第一点は、冷害に耐え更には、これを克服する農業へ前進するための農業振興対策であります。高度経済成長政策のもと、景気の過熱をきたした日本経済がようやく落付きと安定を取戻しつつ、大きく前進しようとする時、農業が占める地位、果たす役割を考え、昭和三十九年度以来、本町の農業構造改善事業を推し進めてまいりました。三十九、四十年度は基盤整備事業および近代化事業を中心に、水田・沖積土、高丘地の地帯別営農類型の設定などを実施いたしました。昨年度は、このあとをうけて五地区にトラクタ

するとともに、酪農振興の基地として町営乳牛育成牧場を建設し、本年から飼養を開始する計画であります。

第二点は相次ぐ冷害に直接、間接の影響をうけ、経営が極めてむずかしい状態にある中小企業の振興策についてであります。体質の改善に意欲を燃やす方々の資金対策について、国および道にた

と考へ、ビート、亜麻の特用作物の栽培奨励を中心に、沖積土地帯には蔬菜特産地を形成するための研さんを重ね、更に十勝農業とは切り離すことのできない豆作りを経営の中に組入れるための品種改

良、病害虫の徹底した予防対策などを農業改良普及所と密接な連携を保ちながら進めて行く態勢を確立することを企画しております。

また、甘味資源の重要な生産地であります本町といたしましては酪農振興などとの関連からも製糖会社と協議を重ね、紙筒栽培の奨励、移植機、ハーベスターを導入し増反、増収を期するとともに、輪作形態に万全を期する見地から

心強い商工青年会の意欲的活動

乳牛育成牧場、近く事業開始

〔産業経済〕

本町、新年度予算の大きな柱であります産業経済政策の面では、先程申しあげました冷害克服への諸対策とあわせ、農業経営の改善策を実行いたさなければならぬ

と考へ、ビート、亜麻の特用作物の栽培奨励を中心に、沖積土地帯には蔬菜特産地を形成するための研さんを重ね、更に十勝農業とは切り離すことのできない豆作りを経営の中に組入れるための品種改

良、病害虫の徹底した予防対策などを農業改良普及所と密接な連携を保ちながら進めて行く態勢を確立することを企画しております。

また、甘味資源の重要な生産地であります本町といたしましては酪農振興などとの関連からも製糖会社と協議を重ね、紙筒栽培の奨励、移植機、ハーベスターを導入し増反、増収を期するとともに、輪作形態に万全を期する見地から

亜麻の増反も進めたいと考えております。このほか、経営あるいは生活のための各種制度資金借入れの債務保証業務をおこなう農業信用資金協会にたいする出資も予定しております。

なお、一昨年来、本町農政の大きな柱として取上げております農業後継者対策は、こととして三年目を迎えました。奨学資金制度の充実と集合研修などの研究活動が着々と成果をあげつつあります。とを、心から喜んでおる次第であります。

次に畜産振興につきましては、総頭数三千九百頭に達した乳牛を基礎に、本年度は酪農近代化五カ年計画を設定し、総頭数七千九百頭、うち搾乳牛四千五百頭を目標に多頭飼育による経営の安定を進める計画であります。この多頭飼育を真に効果あらしめるため、五百頭の牛を乳の出るまで育成する規模をもつ乳牛育成牧場を五月中に事業を開始する予定であります。新年度からの農業基盤整備事業といたしまして、

国営駒島幹線排水事業

国営駒島開拓パイロット事業

国営古舞幹線排水事業

に加え、モハチャ幹線排水事業の実施が決定し、本格的な調査がおこなわれます。これら一連の奥地

開発事業と併せ、本町農業の明日を充分に考えてまいりたいと思っております。

商工振興策につきましては、経営の合理化、改善のための企業診断、あるいは経営講座の開設などを商工会と協調して推し進めてお

り、商工会自体においても、経営改善指導員の資質向上または経営懇談会の開催などを積極的に実施しております。特に次代をになう中堅層が青年会を結成、新しい感覚を経営に生かそうとする意欲的な活動をみせておりますことを、心強く感じ、これが育成助長に意を用いてまいりたいと存じます。

町道に第4番目の永久橋

建築行政

自衛隊の協力で日新道路を改良

本町には総

延長四百七十

延長四百七十
米をこえる町
道と千百メートルの
橋梁があり、
これが維持管理に
万全を期すことを第一
に考えております。
今回さらに産業道
路に住宅団地内の
道路など約九
・七米を町道
に認定いたす
たいと考えております。
橋梁では昨年からの継続事業で
あります白人橋の永久橋架替工
事は、本年度上部を施行し、延長九
十六米、本町の町道に架る第四の
永久橋として、この秋に完成する
ことになっております。このほか
千住十二号小橋、相川二十三号橋
明倫橋、南勢橋、宮下橋、川村橋
稲志別二号橋などの中小橋梁を補
修するとともに、白人橋の完成後
は柳橋、南勢橋と順をおって永久
橋化を図ってまいる計画でござい
ます。

べく、別途議案を提出いたしております。これらを現在、町が保有する十一台の土木機械をフルに活用し、各種の公共事業をはじめ町道の砂利敷、除雪などをおこなっております。砂利敷の場合は年間

また、日新道路の改良事業は自衛隊の協力を得、部外工事として実施いたしますが、五月早々着工する計画が樹てられている関係から、新規事業ではありませんが、予算に計上いたしました。

を通じ総延長の約六割、二百八十号線舗装工事として幕別市街から新川境まで五千メートル、一般

このほか、道路の舗装あるいは改良事業としては一般国道三十八号線舗装工事として幕別市街から新川境まで五千メートル、一般



道二百四十二号線改良工事として三十八号線から千代田橋にいたる千三百四十メートルの築造、幕別・大樹線南勢・軍岡地区三千二百メートルの舗装、更別・幕別線依田地区千メートルの凍雪害防止工事、万才橋(橋長四十四メートル)の永久橋架替工事、猿別川西隼内地区の左岸千メートルの改修工事、途別川依田地区左右岸九百メートルの改修工事、隼内川隼内地区右岸三百六十四メートルの局部改良工事、途別川途別依田地区七十一メートルの災害復旧工事、猿別川軍岡・西猿別・南勢・隼内・美川地区総延長六百四十四メートルの災害復旧護岸工事、札内市街局前通り舗装など道路、河川事業の昭和四十二年度施行が決定をみておられます。

都市計画事業につきましては、札内地区の総合的都市計画準備を新年度からおこなうことを予算化し、幕別地区では昨年からの継続事業である都市下水道事業を完成いたすべく、予算化をいたしました。

交通安全推進のため の項目を新設

次に、交通安全確保につきまは、激増する車輛から尊い人命

を守る交通安全推進のため、交通安全推進委員会が中心となり、広く町民に呼びかけ、ご協力を戴くことを計画、交通安全推進費の項目を新たに設定いたしました。本問題につきまは国にたいし強く要請、既に昨年度設定をみました一般国道三十八号線の歩道を更に延長し、札内橋につきまは二・五米の歩道新設工事が本年から着工するよう計画されておりま

敬老年金を柱に福祉行政

町民の健康保持に各種対策

〔民生行政〕

民生行政では昨年の冷害により大きな痛手を受けられた農家の方をはじめ、不慮の災害などにより物心両面に悩みをもっておられる方々へ手を差しのべると共に民生委員、社会福祉協議会などと協し、その更生に意を用いてまいりたいと思ひます。また、老人福祉対策といたしましては、全町八カ所の老人クラブにたいし、その施設、運営に適切な助成をおこなうと共に、昨年開基七十年を記念して設定いたしました「敬老年金」を柱とした福祉行政を進める計画であります。

す。また、止若橋も四十三年から札内橋同様に歩道の新設、車道の拡張が計画され、一般国道札内橋・幕別市街間の車道九米の拡幅も四十二年度から新道路五カ年計画に入り、早急に実施される段階にありますが、この完成にいたるまでの間、特に児童・生徒の安全確保と交通道德の昂揚に努めてまいらなければならぬと考えます。

〔保健衛生行政〕

母子センターを中心とした母子健康相談、乳幼児対策に万全を期すとともに、好評をうけております助産部門の施設が狭隘となつて

おり、本年度増築の検討が必要と考えております。このほか町民健康保持の面では、結核予防、各種伝染病の予防、成人病対策に意をそそぎ、さらに環境衛生の面では町の美化を進めるため、塵芥収集車の効率的運行と「はえ」の撲滅を徹底させたい、と考えております。一昨年来、一市三町が二億一千万円をもって共同設置した、し尿処理施設が完成、この四月から運営されることになっておりますので、汚物の衛生的処理が徹底されることを期待されます。

〔失業対策事業〕

町道の改良事業などを実施し、より良い町づくりに協力を戴いておりますが、新年度におきましても道路の新設、側溝などの事業を計画しておりますので、この事業を通じ適切な対策を講じてまいりたいと存じます。

化学消火装備のタンク車購入

〔消防行政〕

町民の方々の生命、財産を守るため、団長以下、分団長、各団員諸君の心からなるご健闘を感謝申しあげる次第でございます。現在配置されている装備は、

ポンプ車二輛

第二分団・普通ポンプ車二輛

動力ポンプ車一輛

第三分団・普通ポンプ車一輛

動力ポンプ車一輛

となつており、一応基準台数を上回るものを揃え、車輛の更新も

年次計画により逐次進められておりますが、ここ数年来、急激な膨張をみせております札内地区の防火態勢を整えるため、新年度予算において化学消火装備をしたタンク車を一輛購入いたすべく計上、新年度早々、補助申請の手続きにはいる予定であります。この車輛増加に伴い、常備消防手二名の増員を計画しております。なお、本年度から、町村会の協議により全町村足並みを揃え、出動費用弁償を引上げることとなり、本予算においても、この措置を講じております。

達成率は五十六%

〔町有林造成事業〕

町財政の将来に備える町有財産造成の柱である町有林造成事業は昭和四十一年までの植栽面積五百三ヘクタール、これに本年度は三十三ヘクタールを計画しておりますので、これが完了いたしますと五百三十六ヘクタールとなり、総面積九百九十五ヘクタールにたいする達成率は五六%であります。その資産価額は内輪に見積つても三億円をこえるものであります。今後とも三十年計画に向つて堅実な前進を続けたいと考えております。

校舎、教員住宅の整備に重点

教職員センターの今後に期待

〔教育行政〕

教育行政におきましては、その重点を既設校舎および付属施設の整備、教員住宅の整備などに気を配り、現場で働らく先生方が安心して職務に専念できることを願うとともに、教育内容の充実と父兄負担の軽減を図ることに意を用いた次第であります。特に、昨年議会の協賛を得、設置されました十勝教職員研修センターが、いよいよ、この四月から計画的に運営され、先生方の研修、研さんの場となり人格を磨いて戴くための施設として、私どもは大きな期待を寄せているわけでありませう。この研修センターを中心に、教育効果が一步一步たくましい前進を続けていくことを念願いたしております。また、本町と豊頃町の共同設置による学校給食センターが、一カ月のテスト運営を終え、四月初旬から両町の全小中学校にたいし完全給食を実施いたすことになっております。完全給食は児童・生徒の体位向上とともに忙しい家庭主婦のお仕事をカバーしてくれるものと確信いたしております。

社会教育の面におきましては、

昨年、開基七十年記念事業として完成いたしました町民会館兼中央公民館を中心として町内五カ所の分館で青年団、婦人会、子供会などの自主的な研さん、活動を期待するとともに、社会学級、商工青年学級、婦人学級、女子青年講座家庭教育学級、全町の子供交歓大会などを開催し、明るい町づくり人づくりを進めたいと考えております。

このほか、本予算の性格上、計画を盛り込むことを差し控えてはおりますが、町民各層に明日へのエネルギーを与え体力の向上をねらいとする総合体育センターの設置さらに児童遊園地など今後は充分に考えてゆかなければならない事柄であると存じます。

住民福祉のうえにたつて予算編成

以上のごとく昭和四十二年度予算は堅実な収支の均衡に重点をおきつつも、現在の社会状況に対処し、住民福祉のうえにたつて編成をいたした次第であります。したがって、年々増加する仕事にたず

さわる職員につきましても、特殊な業務を除き、これを現員にとどめておりますが、精鋭主義を基調に公務員倫理の昂揚に努め、健康の管理には充分意を用い、もって住民の信頼にこたえる決意でございます。

なお、歳出全般を通じ、物価の値上りが編成の途上に大きく立ちはだかり、かつ行政水準の向上に伴う新規財政需要の増加する現状の中で、予算の膨張を最少限度に押えることに留意いたしました。

経営改善と事業拡張

公営企業の本旨をわきまえ運営

次に四つの特別会計予算につきましてご説明申しあげます。

〔国民健康保険〕

昨年度まで別会計といたしておりました「直診勘定」は新年度から直診補助が国保直営病院設置団体のみを対象するという法の改正があり、本町はこれに該当しなくなり、一つの会計といたしました。国民健康保険事業は年々受診率が向上し、早期診療が徹底してきたため一件あたりの医療費は、十勝管内の最低であります。受診

しかし、継続的事業および年度早々着手しなければならぬ事業、町村会の協議による各種委員会員の報酬、消防団出動手当などの改訂、札内地区都市計画事業着手にともなう札内出張所の支所昇格などは、これを取りあげ、その後に所要財源の留意による今後の事業対策への備えを図ったわけでございませう。

これらの歳出をまかなう歳入につきましては、冷害後の住民負担の増高をきたさぬよう配慮し、冷

害農家にたいする固定資産税の減税を考慮いたしました次第であります。国庫支出金以下の収入につきましても、過大見積りに陥ちることのないよう配慮し、起債では自治省の起債許可の基本路線をわきまえた、また、国の公共投資方針に則した町の産業振興、公共施設充実への意欲と財政の健全性確保に留意し、ここに歳出、歳入とも総額四億四千五百三十七万三千円を査定し、ご提案申しあげた次第であります。

〔三つの水道関係〕

他の会計同様、物価の値上り、給与改訂などの新規財政需要など財政的になかなか容易でない事情にはありますが、公営企業としての感覚を高度に盛りあげ、経営の改善と事業の拡張により健全な経営の道を進んでまいりたいと存じます。

上年度まで別会計といたしておりました「直診勘定」は新年度から直診補助が国保直営病院設置団体のみを対象するという法の改正があり、本町はこれに該当しなくなり、一つの会計といたしました。国民健康保険事業は年々受診率が向上し、早期診療が徹底してきたため一件あたりの医療費は、十勝管内の最低であります。受診

一 般 会 計 (単位千円) カッコ内は前年度予算

歳 入		歳 出	
町 税	78,831 (73,742)	議 会 費	6,500 (5,811)
地 方 交 付 税	194,951 (170,000)	総 務 費	139,236 (116,414)
臨 時 地 方 特 別 交 付 金	500 (0)	民 生 費	22,404 (15,213)
分 担 金 お よ び 負 担 金	2,225 (1,810)	衛 生 費	15,015 (13,127)
使 用 料 お よ び 手 数 料	15,803 (10,731)	農 業 費	9,556 (7,919)
国 庫 支 出 金	38,709 (46,559)	林 業 費	61,621 (117,899)
道 支 出 金	52,970 (91,046)	商 工 木 業 費	4,638 (4,038)
財 産 収 入 金	5,521 (12,523)	土 防 費	81,965 (77,245)
寄 付 金	7,575 (11,607)	消 費 税 費	9,449 (5,826)
繰 越 金	200 (200)	災 害 復 旧 費	54,080 (103,285)
諸 収 入	21,588 (15,088)	公 債 費	1,989 (2,372)
町 債	26,500 (68,900)	予 備 費	36,920 (32,059)
合 計	445,373 (502,206)	合 計	445,373 (502,206)

国 保 特 別 会 計

歳 入		歳 出	
国 民 健 康 保 険 税	27,918 (25,320)	総 務 費	4,815 (4,485)
使 用 料 お よ び 手 数 料	15 (15)	保 險 給 付 費	59,389 (38,345)
国 庫 支 出 金	42,041 (28,813)	保 健 施 設 費	7,840 (6,939)
財 産 収 入 金	1 (1)	保 公 諸 予 備 費	110 (110)
繰 入 金	2,000 (1,000)	支 出 金 費	22 (616)
繰 越 金	500 (600)		500 (500)
諸 収 入	201 (246)		
合 計	72,676 (50,995)	合 計	72,676 (50,995)

幕 別 上 水 道 特 別 会 計

歳 入		歳 出	
使 用 料 お よ び 手 数 料	7,843 (7,391)	水 道 費	10,910 (10,792)
分 担 金 お よ び 負 担 金	2,340 (1,920)	予 備 費	100 (50)
繰 越 金	782 (481)		
繰 入 金	45 (50)		
繰 越 金	- (1,000)		
合 計	11,010 (10,842)	合 計	11,010 (10,842)

駒 島 簡 水 特 別 会 計

歳 入		歳 出	
使 用 料 お よ び 手 数 料	726 (792)	水 道 費	2,200 (2,112)
分 担 金 お よ び 負 担 金	1,193 (1,272)	予 備 費	50 (8)
繰 越 金	1 (54)		
繰 入 金	320 (-)		
繰 越 金	10 (2)		
合 計	2,250 (2,120)	合 計	2,250 (2,120)

豊 岡 簡 水 特 別 会 計

歳 入		歳 出	
使 用 料 お よ び 手 数 料	719 (808)	水 道 費	14,961 (3,541)
分 担 金 お よ び 負 担 金	6,588 (2,756)	予 備 費	50 (30)
繰 越 金	1 (5)		
繰 入 金	5 (2)		
繰 越 金	7,500 (-)		
合 計	15,011 (3,571)	合 計	15,011 (3,571)

ではありません。しかしながら、駒島地区は国営土地改良事業、開拓パイロット事業により、地域の開発に大きな希望がもたれており、一方、豊岡簡水にも昨年来相川地区の加入が急速に進められている

ところから、本年度は簡易水道拡張事業債の導入と、幕別上水道との本管接続などを考え、相川全域の加入を強く呼びかけ経営の健全化に努力いたす考えであります。

には決して容易でない条件下にはありますが、公営企業としての本旨をわきまえて、住民福祉の増進と独立採算の原則にたつて、経営の改善と合理的運営を図る決意でございます。

以上、四特別会計あわせて一億九千四百七十七円。一般会計をあわせると五億四千六百三十二万円、どの予算規模であります。どうか本議会におきまして充分なるご審議と町政各般にたいする

深いご理解とともにご支援をたまわりますよう、切にお願ひ申し上げ、昭和四十二年度の施政にたいする概要説明を終らせていただきます。

よい郷土この一票が土台石

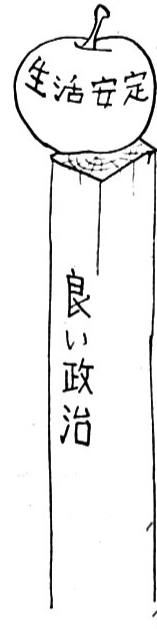
投票日

知事・道議 = 4月15日

町長・町議 = 4月28日

幕別町選挙管理委員会

狙いを定めて



穴戸左行

投票時間を繰りあげます

稲志別会館など十二投票所



町民の皆さんもご承知のとおり、
 来る四月十五日には北海道知事および北海道議会議員選挙が、つづいて四月二十八日には町長と町議会議員選挙が執行されます。

める方々を選ぶ重要な選挙であり町長、町議会議員は、私たちの住む幕別町の町政をたくする方々を選ぶ選挙で、何れも日常生活に直接影響するものだけに、有権者の方々の関心は非常に高く、また、投票率も高率となっております。どうか、慎重に投票なさるよう、お願いいたします。

ところで、知事、道議会議員選挙および町長、町議会議員選挙の投票は、別表のとおり町内二十八カ所の投票所で、午前七時から午後六時までのあいだ執行されますが、うち、次の十二カ所の投票所は一時閉鎖時間を繰りあげ、午前七時から午後五時までとなりました。ご承知おきください。

- 第十三 投票所 稲志別会館
- 第十六 投票所 途別公民館
- 第十七 投票所 古舞公民館
- 第十八 投票所 日新会館
- 第十九 投票所 豊岡小学校
- 第二十一 投票所 新和小学校
- 第二十三 投票所 糠内小学校
- 第二十四 投票所 明倫小学校
- 第二十五 投票所 美川小学校
- 第二十六 投票所 中里小学校
- 第二十七 投票所 役場駒島出張所
- 第二十八 投票所 弘和小学校

なお、投票所の混雑を防止し、スムーズに選挙事務を終える意味から、配布いたしました入場券を

明るく正しい

地方選挙を

町選挙管理
 委員 長

加藤 銀市郎

来る四月十五日には知事と道議会議員の選挙が、四月二十八日は市町村長、市町村議会議員の選挙が行なわれます。地方選挙と呼ばれる今回の選挙は、候補者の数も多く、選挙運動に従事する人もぼう大な数となり、しかも住民とつながりの深い身近な問題をめぐって展開されるのが特色です。

このため、義理人情にとらわれたり、目先の利益に迷わされたりすることがあります。有権者のみなさんは、一人一人が主権者としての自覚にたち、自からの意思と判断による自由な投票を守るため、買収供応などの選挙を暗くする誘惑は勇気をもってはね返し、明るく正しい地方選挙を通じ、郷土の発展に寄与していただきたいと思います。

できるだけ、ご持参ください。もし入場券を紛失した場合でも名簿にお名前が記載されておりますと投票できます。

投票所一覧表

投票区	投票所	投票時間 開始・閉鎖	閉鎖時間の 繰り上げ
1	幕別町役場	前7時・後6時	
2	幕別保育所	〃 〃	
3	新田ベニヤ	〃 〃	
4	東止若会館	〃 〃	
5	明野青年会館	〃 〃	
6	新川小学校	〃 〃	
7	大豊小学校	〃 〃	
8	軍岡会館	〃 〃	
9	猿別会館	〃 〃	
10	相川北会館	〃 〃	
11	相川小学校	〃 〃	
12	千住会館	〃 〃	
13	稲志別会館	〃 後5時	1時間くりあげ
14	役場札内支所	〃 後6時	
15	依田会館	〃 〃	
16	途別公民館	〃 後5時	1時間くりあげ
17	古舞公民館	〃 〃	〃
18	日新会館	〃 〃	〃
19	豊岡小学校	〃 〃	〃
20	西猿別小学校	〃 後6時	
21	新和小学校	〃 後5時	1時間くりあげ
22	南勢小学校	〃 後6時	
23	糠内小学校	〃 後5時	1時間くりあげ
24	明倫小学校	〃 〃	〃
25	美川小学校	〃 〃	〃
26	中里小学校	〃 〃	〃
27	役場駒島出張所	〃 〃	〃
28	弘和小学校	〃 〃	〃

本町初の即日開票

知事・道議、町長・町議選とも

今回の選挙は、地方選挙とよばれ、住民とのつながりが深く、かつ身近な選挙ですので、町選挙管理委員会では四月十五日の知事と道議会議員選挙、四月二十八日の町長、町議会議員選挙とも、本町では、はじめての即日開票を実施することになりました。

開票場所は町民会館、知事・道

議および町長・町議選挙の当日午後七時三十分から開票を開始し、十二時ころに開票を終了する予定となっております。

開票の際、本町の選挙人名簿登録者であれば、数に制限はありませんが、希望者は当日受け付けまでお申してください。

不在者投票は早めに

選挙の日に、投票所へ行って投票することができない人は選挙日前に不在者投票ができます。この不在者投票ができる場合は次のとおりです。

○選挙人が、病氣や、お産、ケガのため、投票日には歩くことができません。投票所へ行けないとき。

○選挙人が、転居のため道議会議員選挙の区域外に居住中のとき不在者投票をしようとするときは選挙管理委員会に申し出て下さいます。

○この場合出張については勤務先の長の証明、病氣、お産、ケガなどは医師又は助産婦などの証明書が必要で

○選挙人が、やむを得ない用務や事故のため投票日に町外に旅行する時。

投票日に町外へ出張する時。

不在者投票をする場所は、選挙管理委員会事務局（役場内）です。不在者投票のできる期間は、道

知事選挙は

三月二十一日から

四月十四日まで

道議会議員選挙は

三月三十一日から

四月十四日まで

町長、町議会議員選挙は

四月二十一日から

四月二十七日まで

いずれも午前八時三十分から午後五時までです。日曜、土曜でも同様に投票をすることができます。

このほか不明な点がありましたら選挙管理委員会へ電話又は直接お問い合わせ下さい。

投票できる資格

道知事、道議選挙および町長、町議選挙の選挙資格はそれぞれ異なっています。何れの選挙も選挙人名簿に登録されていなければ投票することはできませんが、その他の選挙資格は次のとおりです。

○道知事、道議会議員選挙に投票することができる人

イ、選挙当日本町に居住している人。

ロ、本町から転出して引き続き道内の他の市町村に居住している人。

（この場合は住所証明書が必要です、詳細は後記）

○町長、町議会議員選挙に投票することが出来る人

選挙当日本町に居住している人に限ります。

住所証明書が必要

町外転出者の投票(道の選挙)

今度の道知事、道議選挙には、本町の選挙人名簿に登録されている人で住所を他の市町村に移した人のうち、引続き道内の市町村に住んでいる人は投票できます。

この場合引続き道内の市町村に居住している旨を証明する証明書が必要です。証明書は現在居住地の市町村長が交付することになっていきますので該当者は現住地の市役所又は町村役場に申出て下さい

この証明書は投票の際必ず提示して下さい。また不在者投票の際も同様です。

棄権は自分の首をし

める事になります

棄権は、あなたの希望ある生活を、自分自身の手で壊すことになります。棄権をなくし、私たちの立派な代表者を選びましょう。

前回、本町で執行されました知事、道議会議員選挙の投票率は、男九二・三〇%、女八七・一八

それと比して二つの選挙とも低い結果がでております。どうか、自分分は主権者である、という自覚のもとに来る四月十五日と二十八日の投票日には、必ず投票いたしましょう。

また、明るい選挙への道を開くため、違反行為はきびしく批判し名実ともに明るい選挙とし、かつ私たちの社会を、もっと住みよいものにしたいたいです。

なお、昭和四十二年三月一日現在の選挙人名簿登録者数は次の表のとおりとなっております。

幕別、札内でサイレンを吹鳴

選挙当日の午前七時と午後五時の二回にわたり、サイレンを吹鳴いたします。

選挙公報を発行いたします

三月二十日の町議会において、幕別町長、町議会議員選挙公報発行条例が設定され今度の選挙から選挙公報が発行されることになりました。この選挙公報には、候補者の希望にもとづき候補者の氏名、経歴、政見それに写真が掲載されます。

町選挙人名簿登録者数

投票区	投票所	昭和42年3月1日調製		
		男	女	計
1	幕別町役場	594	667	1,261
2	幕別保育所	746	816	1,562
3	新田ベニヤ	174	178	352
4	東止若会館	71	79	150
5	明野青年会館	71	85	156
6	新川小学校	60	55	115
7	大豊小学校	70	67	137
8	軍岡会館	82	82	164
9	猿別会館	55	60	115
10	相川北会館	70	73	143
11	相川小学校	138	137	275
12	千住会館	88	104	192
13	稲志別会館	99	86	185
14	役場札内支所	931	991	1,922
15	依田会館	100	103	203
16	途別公民館	146	172	318
17	古舞公民館	164	180	344
18	日新会館	115	126	241
19	豊岡小学校	62	69	131
20	西猿別小学校	61	66	127
21	新和小学校	137	154	291
22	南勢小学校	75	79	154
23	糠内小学校	245	254	499
24	明倫小学校	86	92	178
25	美川小学校	71	82	153
26	中里小学校	87	88	175
27	役場駒島出張所	195	195	390
28	弘和小学校	26	29	55
計		4,819	5,169	9,988

工業統計調査結果がまとまりました

町内に36の事業所

製品総出荷額は二十億九千六百万円

常用労働者は六百九十八名

昭和四十一年度の工業統計調査結果がまとまりました。この統計は昨年十二月三十一日現在で調べたもので、参考までにお知らせいたします。

町内には従事者十九人以下の事業所が三十、二十人以上従事している事業所六、計三十六あります。これら事業所の常用労働者は六百九十八人、うち十九人以下の事業所総計は百四十四人、二十人以上の事業所総計は五百五十四人となっております。また、十九人以下の事業所では個人事業主および家族従業者が十五人おります。

このほか、これら事業所では加工賃収入があります。総額では千八百二万円ですが、うち十九人以下の事業所では千四十九万円、二十人以上の事業所の場合は七百五十三万円と、製品出荷額の反対の割合となっております。

旧勲章年金受給者は一時金十万円が支給されます。町役場にご相談ください。

旧勲章年金受給者に関する特別措置法が施行され、次の三項のいずれにも該当する方に一時金十万円が支給されることになりました。該当者または、相続人の方は、手続きその他詳しいことを町役場厚生課でお聞きください。

一、日清戦争から満州事変までの武功により金勲章を授与されたことから昭和二十年末まで金勲章年金を支給されていた者（支那事変の武功により金勲章を授与された者は除かれま

二、昭和三十八年四月一日に日本国籍を有する者。
三、昭和二十一年から昭和三十八年三月三十一日までの間に、三年をこえる懲役もしくは禁錮以上の刑に処せられたことのない者。

この一時金の請求は町役場厚生課で受付けております。また、該当者が一時金を請求しないで死亡したときは、その相続人が自己の名で一時金を請求することができます。

「し尿処理場」近く事業開始

申しこみは役場出張所へ

帯広市、幕別町、音更町、芽室町の一市三町が共同で建設して

りました「し尿処理場」が完成、近く事業を開始することになります。

町が指定した業者は八恵清掃舎と幕別清掃舎で、汲とり料金は一リッター一円ですが、汲とり量が三百リッター以内の場合は三百リッターまでの料金をいただきます。

NHKだより

中継録画車が到着、十勝管内の、より身近かな話題や新鮮なニュースを、おとどける体制ができました。



ルは、毎週次のように制作することになりました。
火曜日 帯広、十勝のあゆみを写真構成や中継で紹介。
水曜日 十勝の農業を幅広く興味
深く紹介
各地の自然や風物産業などを中継でおたえします。
金曜日 帯広、十勝の動き、話題をとりあげます。
木曜日 各地の自然や風物産業などを中継でおたえします。

この中継録画車はテレビ中継車VTR車、電源車の三台分を一台にまとめ、新しく開発した新型テレビ・カメラ二台にVTR装置、発電機一式を積み録画した番組を、その場で紹介アナウンス、バックミュージックまで入れ、一挙に完成プログラムが作れる万能車です。

△写真は新鋭の中継録画車V

重点目標は「家庭の火災予防」

4月20日から春の全道火災予防運動

春は気象の影響から火災の発生危険度が高く、特に冬からの解放感から火気取扱いも、おこたりがちになるところから、道では、来る四月二十日から五月三十一日までの間「春の全道火災予防運動」を展開、道民の火災予防意識の高揚と予防体制の整備強化をはかることになりました。

本町でも、道の呼びかけに呼応し、種々の行事を計画いたしておりますが、この実施にあたり町民の皆さんのご協力を特にお願いたします。

最近、本町内での火災は、どちらかといえば消火機関から遠く離れた農家に多く、通報によって消防車が出動しても、殆んど全焼という有様です。そこで、ことしの重点目標は「家庭における火災予防の強化徹底」と「防火管理体制の強化」におき「焼死者火災をなくし、不注意による火災を追放する」事を提唱事項といたしました。

家庭における火災予防の強化徹底は、火災発生の防止、火災拡大の防止、人命安全の確保からなり

“山火事に注意しましょう”

本年は異状気象のため、いつもの年より山火事危険時期が早くなっております。山や畑または原野などに火入れをする時は、必ず役場から役場出張所の許可を得てから実施してください。

なお、市街の人たちがハイキング、山菜の採取などにより、山に入る方も増加いたします。その際にはタバコ、たき火などをしないよう、お互いに注意し、山火事をださないよう、充分に気をつけてください。

防火管理体制の強化では、防火管理者の責務と徹底化、避難誘導と人命保護の徹底化、消防用設備等の点検と整備の徹底化を、特に推進いたします。

なお、火災のほとんどは気のゆるみ、油断から発生しています。春は陽気のせいで気がゆるみがちとなりますが、大切な財産ばかりか命まで失なわれます。注意に注意を重ねたいものです。

入る方も増加いたします。その際にはタバコ、たき火などをしないよう、お互いに注意し、山火事をださないよう、充分に気をつけてください。

山火事予防心得

イ、火入れは多くの人数で実施すること。

ロ、防火用具を準備すること

ハ、火入れ後の跡仕末を完全に実施すること。

ニ、風のある日、警報発令中

は火入れをしないこと。

ホ、火入れは午後四時から午前九時までとし、昼間はいっさい火入れをしないこと。

へ、山に入る人は、タバコ、たき火をしないこと。

山火事が発生した時

山火事の発生、または発見したときは、直ちに消防と役場、または役場出張所に連絡すること。

畜犬登録と予防接種

昭和四十二年度畜犬登録および狂犬病予防接種を左表の日程でおこないます。登録料は更新の場合い。

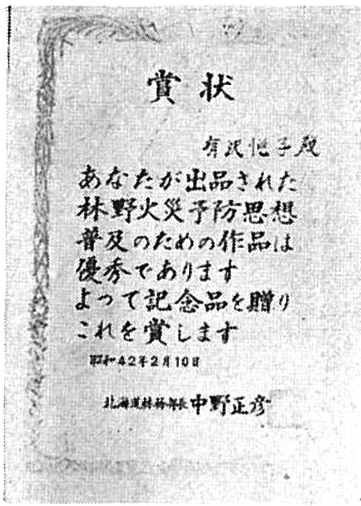
二百円、新規、生後九十日以上の子犬は三百円、予防接種料二百五十円となっております。登録されていない畜犬は野犬とみなし殺処分いたしますので、ご注意ください。

有沢悦子さんが入賞

山火予防標語の部

道で募集していただきました昭和四十一年度「山火予防」児童作品の標語の部に、幕別中学校の有沢悦子さんが入賞、北海道林務部長賞を受けました。おめでとうございます。なお入賞標語は次の通りです。

山は求める
あなたの注意
入写真は賞状V



賞状

有沢悦子 殿

あなたが出品された山火予防思想普及のための作品は優秀であり、よって記念品を贈りこれを賞します

昭和42年2月10日

北海道林務部 中野正彦

期日	時	間	場	所
4・17	9.00	~	10.00	篠原 伝平さん方
"	10.30	~	11.30	七条 国市さん方
"	13.00	~	14.00	神内 松雄さん方
"	14.30	~	15.30	相川 24区 会館
4・18	9.00	~	10.00	相川 23区 会館
"	10.30	~	11.30	宗広 譲助さん方
"	13.00	~	14.00	軍岡 会館
"	15.00	~	16.00	八十島宗正さん方
4・19	9.00	~	10.00	長尾 玉市さん方
"	11.00	~	16.00	幕別 共済 組合
4・20	9.30	~	10.30	美川 小学校
"	10.30	~	11.00	明倫 小学校
"	11.30	~	12.00	中里 小学校
"	13.00	~	16.00	糠内 出張所
4・21	9.30	~	10.00	日新 診療所
"	10.30	~	11.00	古舞 公民館
"	11.30	~	12.00	途別 公民館
"	13.00	~	13.30	西和 会館
"	14.00	~	14.30	千住 西会館
"	15.00	~	15.30	千住 東会館
"	16.00	~	16.30	稲志 別会館
4・22	9.00	~	12.00	札内 共済 組合



新入学児童を交通事

故から守りましょう

ご入所、ご入学、おめでとうございます。元氣いっぱい保育所や小学校へ通う、こどもの姿は、たいへん、ほほえましいものですでも、こどもさんたちは、交通

の知識が充分でなく、いつも交通事故の危険にさらされている、ということがいえます。家庭といわず学校といわず、おとなが、みんなで、こどもさんたちを交通事故から守ってやりましょう。

◎各家庭では

入学(所)前に、学校や保育所への行き帰りの道を、いっしょに歩いて、途中の交通のきまりや、道路の歩き方を実際に教えることが、たいせつです。このほか次のようなことを教えてあげましょう

- ▽車の直前、直後の横断をしないように。
- ▽道路で遊ぶことや道路への飛びだしはしないように。
- ▽自転車の二人のりはしないように。
- ▽少しぐらい回り道でも安全なところを通るように。
- ◎学校の先生にお願い
こどもは先生のいうことを、よく聞くものです。交通のきまりや正しい歩き方を、よく教えてくださるよう、お願いします。
- ◎運転手さんへ
こどもは前後の見さかしくなく走りましょう。

- ▽子どもは、おとなの、まねをします。あなたが運転しているときは、こどもの姿をみたらスピードをおとし、ブレーキを早目にかかけ、安全をよく確かめてください。とくに、横断中のこどもを見かけたなら、必ず一時停止して、こどもの安全を見届けましょう。
- ◎一般歩行者の皆さんへ
▽こどもが道路で遊んでいるのを見かけたら、ちよつとひとこと、注意してあげましょう
- ▽交通量の多いところの横断はこどもの手をひいてあげましょう。

運転免許申請に医師の診断書が必要ですよ

四月から運転免許申請書および更新申請に添付する書類として申請者が精神病者またはアルコールその他の中毒者であるか、ないかを証明する医師の診断書を必要とすることになりました。

郵便局だより

私の父は十五代続いた医者の中に生まれ育った。母は商家の出である。教えて父二十三歳、母十九歳のとき、二人は猛烈な恋愛結婚をしたのだそうだ。この父と母とが、心では惚れあいながら、具体的な日常生活の面では、二人がおい育った環境、習慣に由来する喰い違いに、もどかしがりあうのを我々子どもたちは見ながら育った

母は、商人である、その父親から、よく「金は活かして使え」といわれたそうだ。活かして、というのは、ふだん儉約していても、

何かのときはパツと目立つように「目に見える」金の使いかたをせよ、という意味だったらしい。だから、母が父と結婚して、まず面くらったのは、父から「金は殺して使え」といわれたことだったという。殺して、とは目に見えぬ金を使え、という意味だったらしい。

たえば、母の

父は娘夫婦の家をたづねてごちそうになると「これ、とつとけ」と当時の十円札なんかを渡した。しかし、私の父は、娘たち、つまり私たちが姉妹が結婚すると、母によくこういったそうだ。「だまっ

わたしの金銭観

金森とし枝

子でも小遣いでも、そつと置いてこいよ」
さて、私もやはりお金は殺して使いたい。祖父のいう活かして式は金の価値を利用し、それにのって効果を収めよう、という魂胆が感じられる。殺して式のほうは、

母は金銭に淡泊な父のために、かなり苦労したらしい。そして、私も父同様金にはあまり縁がなく、貯金なども、さっぱりできなかった。私の夫が、これまた金勘定にニブイ三男坊で、あるとき、さすがの私も気をもんで「私たちが今年とつて働けなく

母が私たちといっしょに暮すようになり、さらに四年前姪を養女に貰ってから、私たち夫婦にも徐々に変化が起った。母は貯蓄推進本部とやらの回し者ではないかと疑いたくなるほどに、貯蓄の必要を説き続ける。そして、日に日に成長する娘の姿は、我々の将来に俄かに現実感を添え、教育資金や結婚資金の準備をうながすからである。

金は殺して使いたい、が、モトになるお金がなくては殺しようもないことを、ようやく覚悟ついたのである。

(評論 家説売新聞社婦人部)